

社会福祉協議会会員の入会・継続について

平素から、社会福祉協議会(社協)の福祉活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
本年度も10月1～15日の間に皆様方に会員への新規入会・継続をお願いしたところ多くの
方の賛同をいただきました。

今年度は、68名の方が社会福祉協議会の活動に理解を示し、会員となりました。

内 訳：個人会員67名(継続66名、新規1名) 団体会員 1名

金 額： 72000円

令和3年度 まちづくり活動研修大会 兼 健康福祉専門部会研修会

七飯町町内会連合会

第 1 部 講演会

「七飯町の新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況と今後の見通し」

七飯町民生部子育て健康支援課 ワクチン接種対策本部係長 矢口 真也 氏

第 2 部 講演会

「遺産相続の初歩と遺言書の新しい制度」

※自筆遺言書の手続きがしやすくなりました。

函館司法書士会 理事 司法書士 中川 祐介 氏

日時 令和3年11月24日(水) 午後1時30分

場所 七飯町文化センター パイオニアホール

13:00	13:30	13:50	14:20	14:30	15:30	15:40
受付	開会式	第1部 講演・質疑応答	休憩	第2部 講演・質疑応答	閉会式	

申し込み締切り 11月10日

事務局長 対馬(65-1701) まで



『自分の町をよくするしくみ』のための 赤い羽根共同募金にご協力お願いします。



今年度も「赤い羽根共同募金」が始まります。この募金運動は昭和22年から始まっており、今年で74回を迎えます。

募金の内訳については、「社協ニュース」に詳細が載っていますが、七飯町の課題に約70%、北海道内には約30%が使用されます。

赤い羽根募金活動は、町の人々のやさしい気持ちを集める活動です。

あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめての一步となるはず。もっと、もっと良いまちになりますように。

昨年度は町内会の皆様から112,329円の募金が寄せられました。



共同募金、募金方法

募金期間：11月1日（月）～11月15日（月）

募金方法：封筒募金（各戸回覧方式）

「赤い羽根共同募金」にご協力される方は、共同募金袋（封筒）にお金を（金額は任意）入れ、お金が封筒からはみ出さないように必ずセロハンテープやホチキスのり等で密封して同時に配布された封筒募金箱（プラスチックケース）に入れ、次の方に手渡しで回覧して下さい。

次の方が不在の時は飛ばして下さい。

※ 班長さんは、回覧が終了して封筒募金箱（プラスチックケース）が戻ってきたときは、事務局員に電話等でご連絡下さい。後ほど回収に伺います。

事務局：対馬（7班）65-1701

皆様の温かいご支援を心からお願い申し上げます。

町内会からのお知らせ・お願い

☆10月初旬に七飯町で2名の陽性者が出たものの10月中旬以降函館の数名をのぞき、渡島、檜山の陽性者が無く全道的にも大幅な減少傾向にあります。第6派を避けるため、3密な状態を避け、マスクの着用、消毒など、感染リスクの軽減に努めましょう。

☆資源ゴミ回収益金は町内会の収入になっていますので紙類、瓶類、段ボール、空き缶（ジュース類・缶詰・コーヒーの缶等でスチール・アルミ製の物）は毎月30日の町内会の資源回収日に出すようにお願いします。